

予算説明資料

(令和5年度一般会計補正予算第2号)

総務財政課

令和5年度一般会計補正予算(第2号)

「第1表 歳入歳出予算補正」の関係

■ 歳 入 (単位:千円)

科 目	補正額	補正後の額	補正額のうち主なもの
13 使用料及び手数料	108	127,830	高齢者生産活動センター使用料 108
14 国庫支出金	57,944	536,936	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(補助率10/10) 49,269 文化芸術需要回復・地域活性化事業補助金(補助率10/10) 5,196 個人番号カード交付事務費補助金(補助率10/10) 2,227 生活困窮就労準備支援等事業補助金(補助率1/2) 1,252
18 繰入金	30,502	477,391	財政調整基金繰入金 30,502
20 諸収入	7,550	94,310	防災行政無線移転補償金 5,250 音楽座ミュージカル公演チケット収入 2,300
合 計	96,104	4,789,728	

■ 歳 出 (単位:千円)

科 目	補正額	補正後の額	補正額のうち主なもの
1 議会費	14	57,585	職員給与等組替(共済費の料率改定による) 14
2 総務費	2,314	790,896	職員給与等組替(人事異動等による) 2,465
3 民生費	△ 6,824	921,981	職員給与等組替(人事異動等による) △ 9,410 生活保護システム整備改修業務 2,586
4 衛生費	412	614,643	職員給与等組替(人事異動等による) 412
6 農林水産業費	4,178	292,562	職員給与等組替(人事異動等による) 4,178
7 商工費	46,788	117,270	町内消費拡大商品券事業(コロナ交付金) 37,970 全世帯 5,000円/世帯 非課税世帯 30,000円/世帯 加算 65歳以上のみ世帯 10,000円/世帯 加算 商工業者等に対する電力・ガス等価格高騰対策事業(コロナ交付金) 11,299 職員給与等組替(人事異動等による) △ 2,481
8 土木費	18,497	808,057	町道細平大楨谷線法面修繕工事 10,000 谷地区治水対策事業 7,500 防災行政無線設備屋外拡声子局移転工事 瀬尻・久料谷地区治水対策事業 7,300 事業範囲確定に伴う用地買収費の増 職員給与等組替(人事異動等による) △ 6,303
10 教育費	30,725	442,891	職員給与等組替(人事異動等による) 22,979 音楽座ミュージカル公演事業費 7,746
合 計	96,104	4,789,728	

■ 基金の状況

(単位:千円)

種 類	前年度末	補正前		今回補正		補正後		年度末 見込
		取崩	積立	取崩	積立	取崩	積立	
財政調整基金	619,079	130,000	2,244	30,502	-	160,502	2,244	460,821
減債基金	1,110,222	183,426	4,751	-	-	183,426	4,751	931,547
その他特定目的基金	765,974	133,463	2,502	0	-	133,463	2,502	635,013
取り崩し型	764,134	133,463	2,501	0	-	133,463	2,501	633,172
学校教育施設整備基金	2,777	-	1	-	-	-	1	2,778
公共施設等総合管理基金	626,530	115,552	80	-	-	115,552	80	511,058
ふるさと創生事業資金積立金	45,576	-	1	-	-	-	1	45,577
ふるさと思いやり基金	34,066	11,024	13	-	-	11,024	13	23,055
雇用創出基金	9,708	2,000	2	-	-	2,000	2	7,710
定住促進基金	14,680	720	2,400	-	-	720	2,400	16,360
江の川流域活性化基金	10,587	-	1	-	-	-	1	10,588
子ども・子育て支援基金	8,070	2,146	2	-	-	2,146	2	5,926
森林環境整備基金	12,140	2,021	1	-	-	2,021	1	10,120
果実運用型	1,840	-	1	-	-	-	1	1,841
ふるさと・水と土保全対策基金	1,840	-	1	-	-	-	1	1,841
合 計	2,495,275	446,889	9,497	30,502	0	477,391	9,497	2,027,381

町内消費拡大商品券事業

(電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援〈低所得世帯・生活者支援分〉)

予算額：37,970千円

1 現状と課題及び必要性

- 不安定な社会情勢に伴うエネルギー・食料品等の物価高騰の影響により、生活者の負担が増。
- 特に住民税非課税世帯、高齢者世帯の負担感は大きく、支援が必要。
- 国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、町内で利用できる商品券を配布することで消費の下支え及び町内消費を拡大。

2 目的

- 商品券発行による生活者支援
- 地域内消費の拡大

3 概要

- 商品券の配布により生活者はもとより、喚起される地域内消費により事業者を支援。
- 非課税世帯に加え、従来の支援では行き届いていない高齢者世帯も支援。
- 商品券：1部あたり5千円（500円券×10枚つづり）
- 配布額：非課税世帯…3万円 65歳以上のみ世帯…1万円 全世帯…5千円
※非課税世帯かつ65歳以上のみ世帯の場合…4万5千円分（9部）

1	2	3	4	5	6	7	8	9
非課税世帯 (3万円)						65歳以上のみ (1万円)		全世帯 (5千円)

- 基準日：令和5年5月31日時点で住民基本台帳に登録されている世帯
- 利用期間：受領から令和5年12月31日
- 配布方法：ゆうパック

4 予算額

37,970千円

【歳入】

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 37,970千円

【歳出】

- 商品券換金 35,550千円
 - 非課税世帯 30,000円×650世帯 19,500千円
 - 65歳以上のみ世帯 10,000円×780世帯 7,800千円
 - 全世帯 5,000円×1,650世帯 8,250千円
- 印刷製本費
 - 商品券（7,110部） 1,500千円
 - 配布用封筒（2,000枚） 20千円
- 通信運搬費（ゆうパック）※配達料+封入・封緘手数料 890千円
- 事務消耗品費 10千円

商工業者等に対する電力・ガス等価格高騰対策事業

（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援〈事業者支援分〉）

予算額：11,299千円

1 現状と課題及び必要性

- エネルギー価格高騰の影響を受け、事業者、医療・福祉施設運営者の負担が増。
- 電気事業者、ガス事業者に対しては、国による電気・ガス価格激変緩和対策による特別措置がなされているものの、時限的であり、今後の価格推移は不透明。
- このたび増枠された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」における推奨事業メニューに取り組み、事業者を支援。

2 目的

- 事業活動に係るエネルギー価格高騰の影響を受ける事業者を支援し、安定的な経営を図る。
- 医療業者、社会保険・社会福祉・介護事業者の負担を軽減。

3 概要

- 令和5年1月から6月までの6か月と前年同期における光熱費の増加額を補助
 - 対象者：町内に店舗、事業所及び運営施設があり、引き続き事業を行う者
 - 対象経費：光熱費（電気、ガス）
 - 補助額：増加額の3/4 ※千円未満切捨て 上限：200千円
※医療・福祉・介護施設等は上限500千円（施設単位で申請）
 - 申請期間：公布日から令和5年8月31日まで
 - 令和4年決算・申告書類、対象経費の支払証明の添付
※事業所兼住居による事業者については、家事按分率が分かるもの
- <交付例>

業種	R5. 1-6(概算) A	R4. 1-6 B	増加額 C(A-B)	補助率(3/4) C×3/4	補助額
飲食業	747,114円	542,864円	204,250円	153,187円	153,000円
小売業	1,178,722円	1,014,564円	164,158円	123,118円	123,000円
福祉施設	6,110,094円	3,725,579円	2,384,515円	1,788,386円	500,000円

4 予算額

11,299千円

【歳入】

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 11,299千円

【歳出】

- エネルギー価格高騰対策補助金 11,299千円
 - 商工業者 6,990千円
 - 医療・福祉・介護施設等（15施設想定） 4,309千円

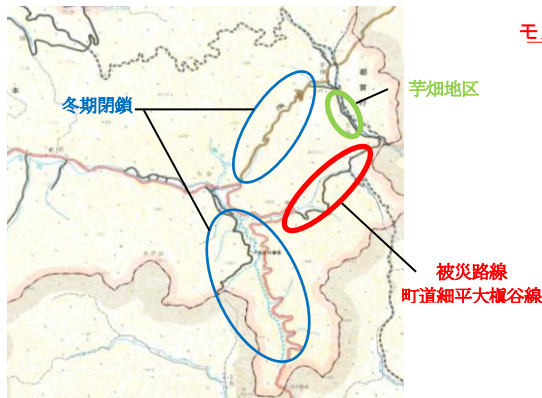
町道細平大槇谷線法面修繕工事業【新規】

予算額：10,000千円

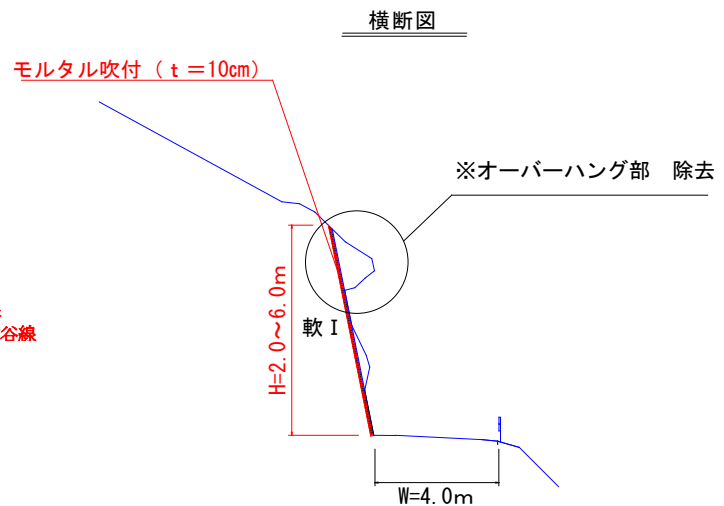
1 現状と課題及び必要性

- 令和5年5月6～7日にかけての降雨により、町道細平大槇谷線の道路法面が崩壊。
- 現在、簡易バリケード及び注意看板を設置して応急対応中。
- 本路線は矢谷地区から芋畑地区を結ぶ重要な路線。
- 芋畑地区を繋ぐ県道川本美郷線・県道仁摩邑南線及び林道川本布施線は冬期通行止めとなるため、早期の復旧が不可欠。

【位置図】



【復旧工法】



2 目的

- 地域の安全・安心な道路交通網の確保。

3 概要

- 被災規模 【道路法面】 延長 L=45.0m 高さ H=2.0m～6.0
- 復旧工法 モルタル吹付工 面積 A=260.0 m²

4 予算額

10,000千円

【歳出】

- 道路維持工事

10,000千円

谷地区治水対策事業防災無線設備移転事業【新規】

予算額：7,500千円

1 現状と課題及び必要性

- 矢谷川左岸部「先行整備エリア」内に防災無線屋外拡声子局設備が存在。
- 県（県央県土整備事務所）より今年度末までに移転が完了するよう依頼。
- 無線設備を取り付けるパンザマスト（鋼管柱）の納品に半年以上かかるため、6月補正での対応が必要。

2 目的

- 「先行整備エリア」内にあり、支障となる設備を移転し、事業の早期完成を企図。
- 治水事業完了後を見据えた位置に移転することで、音声伝達の向上を企図。

3 概要

- 谷地区旧川本警察署官舎用地内に移転（地元及び県協議済）。
- 県の依頼によるものであるため、県が移転費用の約7割を負担（予定）。
- 移設後、付近の樹木が支障となるため伐採を実施予定。（必要な費用は、9月補正以降に計上予定）



図1:移転設備



図2:伐採予定樹木



図3:移転予定地

4 予算額

7,500千円

【歳入】

○支障移転費 5,250千円

【歳出】

○移転工事費 7,500千円

瀬尻・久料谷地区治水対策事業（国直轄）【継続】

予算額：7,300千円

1 現状と課題及び必要性

- 今年度より事業が本格化することに伴い、令和3年度時点の概算額を用地取得費として、令和5年度当初予算に計上（49,000千円）。
- 直近の地価公示額を反映し、国交省による詳細設計完了に伴い算定された用地購入費に対し、予算不足が発生。
- 事業の早期着工のため、6月補正での対応が必要。

2 目的

- 国と連動し、用地買収を早期に行うことで、工事の早期着工を企図。

3 概要

- 用地取得に必要な予算を補正（必要額：56,300千円）。
 - ・用地買収対象者（登記簿基準）全28名中13名と契約締結受諾済。
 - ・契約進捗率は、契約受諾額33,907千円/全体用地費56,300千円＝60.5%。

[千円]

	R5（当初）			R5（6月補正）			合計		
	事業費	国	町	事業費	国	町	事業費	国	町
調査設計業務	-	-	-	-	-	-	-	-	-
用地取得費	49,000	-	49,000	7,300	-	7,300	56,300	-	56,300
物件補償費	49,000	-	49,000	-	-	-	49,000	-	49,000
事務費(町分)	2,000	-	2,000	-	-	-	2,000	-	2,000
計	100,000	0	100,000	7,300	0	7,300	107,300	0	107,300

4 予算額

7,300千円

【歳出】

- 用地取得費

7,300千円

文化芸術需要回復・地域活性化事業【新規】

予算額：7,746千円

1 現状と課題及び必要性

- 悠邑ふるさと会館においては、予算額約5,000千円（うち公演委託料1,400千円）の文化振興費によって自主事業を実施。
- 県内屈指の舞台機構をもつが、その機能を最大限に活かしたプロによる文化芸術鑑賞事業には多額の公演料が必要であり、単独実施は困難。
- 文化芸術の需要回復と地域活性化事業として交付される、文化庁補助事業の活用により、自主財源を抑えた大規模公演の実施が可能。

2 目的

- アフターコロナにおける文化芸術鑑賞機会の創出。
- アウトリーチ（会館外ワークショップ等）による地域文化意識向上と活力あるまちづくり。
- 大規模公演の実施による会館の知名度向上と利用促進。

3 概要

「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」活用によるミュージカル公演

- 出演 音楽座ミュージカル
- 演目 「シャボン玉とんだ宇宙（ソラ）までとんだ」
- 日時 令和5年12月3日（日）
- 料金（予定）S席/5,000円 A席/3,000円 ※町民割引の適用検討

※アウトリーチ事業として、小学校児童を対象とした音楽座ミュージカル俳優によるワークショップ開催。

音楽座ミュージカル

1987年創立。全てオリジナルミュージカル作品で、独自の精神性とオリジナリティーを高く評価され、文化庁芸術賞、紀伊国屋演劇賞、読売演劇大賞など、日本の演劇賞を数多く受賞。
2022年12月悠邑ふるさと会館大ホール「ラブ・レター」上演。

4 予算額

7,746千円

【歳入】

- コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業補助金
「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」 5,196千円
- 各種チケット収入 2,300千円

【歳出】

- 公演委託料 7,746千円